

歩く会7月例会

上高地

「一度は行ってみたい・もう一度行きたい」と多くの方が思うのが上高地です。27日(日)朝6時、マイクロバスで上高地に向けて桐生倶楽部出発、心配した参加者も20名の募集に対して19人の参加をいただきましたのもやっぱり上高地。太田・藪塚ICから北関道に入り関越から上信道・横川SA、長野道・梓川SAで休憩をして松本ICで高速道路を下りて上高地へ向かう、天気予報では午前中は晴で午後は曇りとチョット心配、車中では明神まで行きたいという声も聞こえる。アルピコス交通上高地線新島々から釜トンネル入口間には乗用車駐車場に多くの駐車がありこれも上高地混雑の目安(マイカー乗り入れ禁止で路線バス利用)で今日も多くの方で混雑か。今日は集合時間を決めて原則自由行動で単独より複数の行動をお勧めし、到着予定時間少し遅れたことから午前10時到着、午後2時出発、上高地滞在時間4時間を30分遅らせて午後2時30分河童橋駐車場出発に予定を変更して大きく2グループに分かれました。まず大正池ホテル前で10人が下車し、梓川沿いに河童橋まで歩く、残り9人は河童橋バスターミナル駐車場10時20分到着で下車。



9人のグループは樹林を抜けて梓川沿いに河童橋に向かう日差しは強いがしのぎやすい、広場には多くの来訪者、河童橋を見れば橋の上に多くの人また人、やっぱり人気だ。橋の向こうに雪渓が残る穂高連峰、ここで記念の一枚、背景の河童橋はお祭りのような賑わいに見える。9人のグループは明神池に向かう。河童橋から梓川左岸からキャンプ場を抜け川と流れと平行と思っていた道もいつの間にか川の蛇行で離れ、起伏のある全体的には登りの道を歩き、明神に到着。昼食・休憩、心配された天気もこのまま午後も大丈夫そうで一安心。



梓川にかかる明神橋を渡り明神池・穂高神社奥宮に到着、奥宮の参拝の演出なのでしょうか、明神壺ノ池に突き出た栈橋状の参道の先端に小さな社殿が設置されて、参拝者が参道に並び一組ずつ参拝し、社殿をバックにしての記念撮影をしている。明神池で大正池ホテル前で下車したグループの一部の人たちに出会う。残り的人達は河童橋付近・土産店・ベンチ等々どこかでぶらぶらとこれもまた楽しい。さて帰路は全体的には下りの道、同じ道の往復でも往路の登りの眼の位置、復路の下りの眼の位置から見える風景が違うように見えるのも歩く楽しさかな。河童